



東京きらぼしフィナンシャルグループ

カーボンニュートラルに向けた 中小企業支援の取組み

2023年11月29日

1. 東京きらぼしフィナンシャルグループのご紹介

当社グループの概要

P. 3

当社グループの営業基盤

P.4

2. 当社グループのサステナビリティ方針・取組み

サステナビリティ方針

P.5

サステナビリティへの取組み

P.6～9

3. 当社グループにおけるお客さま支援

当社グループにおける具体的な支援策/きらぼしコンサルティング

P.10～14

サステナブルファイナンス商品・スキーム

P.15～21

東京きらぼしフィナンシャルグループの概要

①  **東京きらぼしフィナンシャルグループ** (Tokyo Kiraboshi Financial Group, Inc.)

本店所在地	東京都港区南青山三丁目10番43号
資本金	275億円
総資産	6兆6,191億円

②  **きらぼし銀行**
(Kiraboshi Bank, Ltd.)

本店所在地	東京都港区南青山三丁目10番43号
資本金	437億円
総資産	6兆5,308億円

(グループ会社)

社名	業務内容
③ きらぼし信用保証	保証業務
④ 八千代信用保証	保証業務
⑤ きらぼしビジネスサービス	事務集中業務
⑥ 綺羅商務諮詢(上海)	コンサルティング業務
⑦ KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM	コンサルティング業務
⑧ きらぼし債権回収(※)	債権管理回収業

(持分法適用会社)

⑨ きらぼしインシュアランスエージェンシー	保険代理店業務
⑩ 信銘冠嘉商務諮詢(北京)	コンサルティング業務

(グループ会社)

社名	業務内容
⑪ UI銀行	銀行業
⑫ 東京きらぼしリース	総合リース業
⑬ きらぼしシステム	システム処理受託
⑭ アイティーシー	システム開発受託
⑮ きらぼしコンサルティング	コンサルティング業務
⑯ きらぼしJCB	クレジットカード業
⑰ きらぼしテック	フィンテックサービス
⑱ きらぼしキャピタル	ファンド組成、運営
⑲ きらぼしライフデザイン証券	証券業
⑳ きらぼしビジネスオフィスサービス	給与計算業務等
㉑ ビー・ブレーブ	広告企画制作業
㉒ スカイオーシャン・アセットマネジメント	投資信託委託業務

(持分法適用会社)



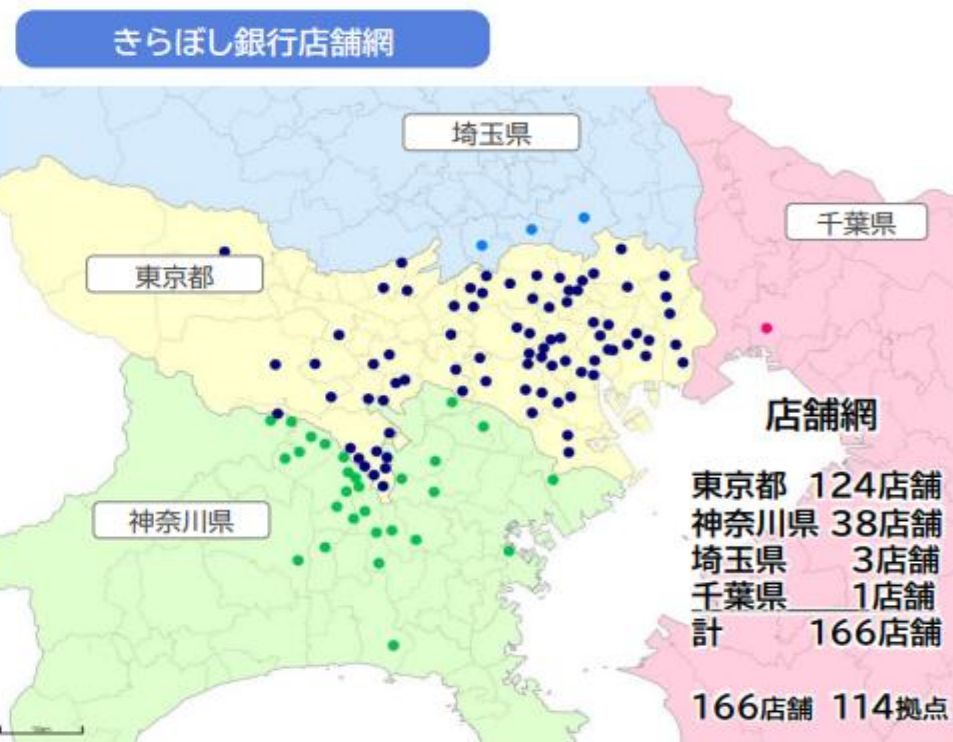
東京きらぼしFG

きらぼしグループの営業基盤

- 肥沃なマーケットを背景に、メイン化取引の推進や事業性ファイナンスへの取組みを加速

	日本	東京
人口(推計)	1億2,486万人 (2022年12月1日現在)	1,404万人 (2022年12月1日現在) (構成比 約11%)
国内総生産(名目) 都内総生産(名目)	550.5兆円 (2021年度)	109.6兆円 (2020年度) (構成比 約19%)
企業数 (会社企業+個人)	339.0万企業 (2021年)	42.2万企業 (2021年) (構成比 約12%)
事業所数 (民営事業所)	507.8万事業所 (2021年)	61.6万事業所 (2021年) (構成比 約12%)
銀行(国内銀行) 貸出残高	570.3兆円 (2023年3月末)	246.9兆円 (2023年3月末) (構成比 約43%)
銀行(国内銀行) 預金残高	957.1兆円 (2023年3月末)	350.0兆円 (2023年3月末) (構成比 約36%)

(備考)
総務省「人口推計」、東京都「東京都の人口(推計)」
内閣府「国民経済計算年次推計(2021年度)」、東京都「都民経済計算年報(令和2年度)」
総務省「令和3年経済センサス活動調査 速報集計」
日本銀行「預金・貸出関連統計」



きらぼし銀行のメイン取引社数

	企業数(母数)	メイン先数	シェア
東京都	231,678社	7,075社	3.05%
神奈川県	78,938社	2,832社	3.58%
計	310,616社	9,907社	3.18%

(備考)東京商工リサーチ(2022年調査)により作成。
(企業数は同社データベースにおける企業数)

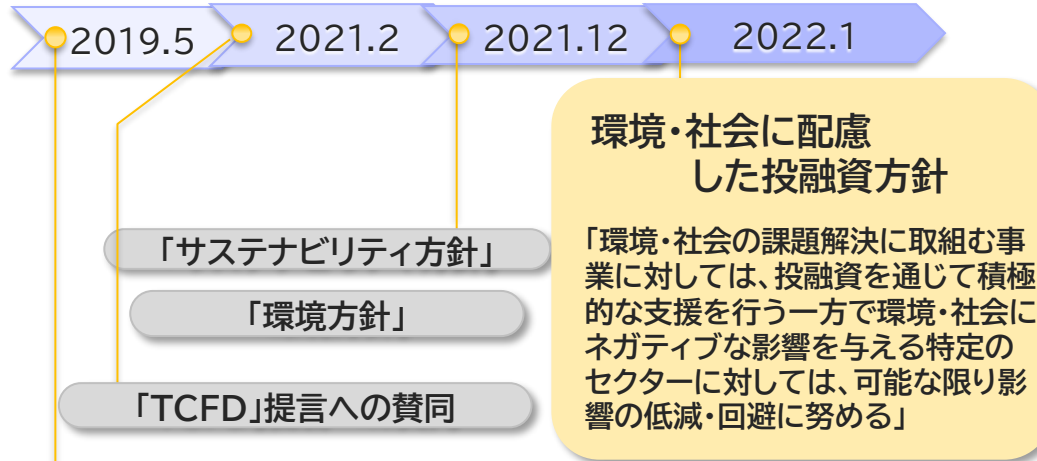


東京きらぼしFG

サステナビリティ方針・取組み

- 2021年12月制定のサステナビリティ方針に基づき、グループ一体で地域社会の課題解決に取り組む

当社グループの取組み



「東京きらぼしフィナンシャルグループSDGs宣言」策定

1. 環境保全
2. 地域社会への貢献
3. お客さまとの共通価値の創造
4. 職員の働き方改革と、ダイバーシティの推進
5. 株主・投資家との対話

お客さま支援の取組み

中小企業の経営者向けに脱炭素の必要性について解説し、わかりやすく「気付き」を促す啓発冊子「**脱炭素FIRST BOOK**」を作成。お客さまのサステナビリティを巡る課題解決を支援

脱炭素×SDGs

脱炭素で変わる！まち、ひと、社会。



脱炭素から広がるマーケット
も、SDGsの目標にかなうスタートが敷設されています。



きらぼしグループ各社が扱うSDGs・脱炭素に関する様々な支援策を**ワンストップの支援パッケージ**としてご用意。お客さまの課題や現状認識に応じて提供

5種類の「サステナブルファイナンス」スキームを整備し、**大企業から中堅・中小企業のお客さまにファイナンスをご提供**



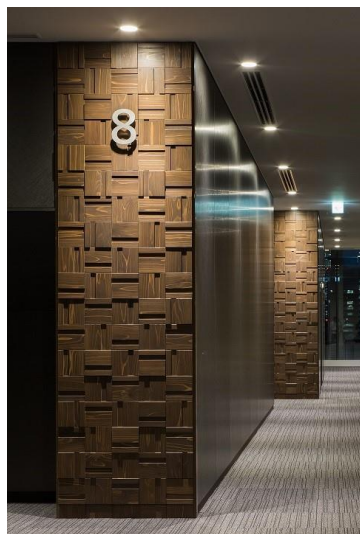
当社グループのサステナビリティへの取り組み①



「花粉の少ない森づくり運動」への協力

地球温暖化防止に貢献しながら、健康な森を未来へ引き継ぐ「花粉の少ない森づくり運動」に賛同し、森林保全活動や「花粉の少ない森づくり定期」預金等を通じて協力しています。

その一環として、2019年3月に森林整備に関する協定を締結し、「企業の森・きらぼしの森」と名付けた東京都八王子市の森林の森づくりに取り組んでおります。



きらぼし銀行本店



きらぼし銀行 滝野川支店(兼 事務センター)

「とうきょう森づくり貢献認証制度」に認定

建築素材に多摩産材を利用して建設したきらぼし銀行本店と滝野川支店(兼 事務センター)の建物について、東京の森林整備への貢献が評価され、東京都から「とうきょう森づくり貢献認証制度(建築物等による二酸化炭素固定量認証)」に認定されました。

当社グループのサステナビリティへの取り組み②



▷Jリーグクラブ「FC東京」への協賛

サッカーを中心としたスポーツの普及・振興という「FC東京」のビジョンに賛同し、「FC東京」を運営する東京フットボールクラブ株式会社に協賛しています。
毎年開催する応援イベント「きらぼし銀行Day」では、未来の選手たちの育成資金を贈呈しています。

▷一般社団法人APOLLO PROJECTへの協賛

アスリートの価値向上やアスリートによる社会問題解決支援を目的に設立された一般社団法人APOLLO PROJECTの活動の趣旨に賛同し、2021年2月に「法人プレミアム賛助会員」第1号となりました。



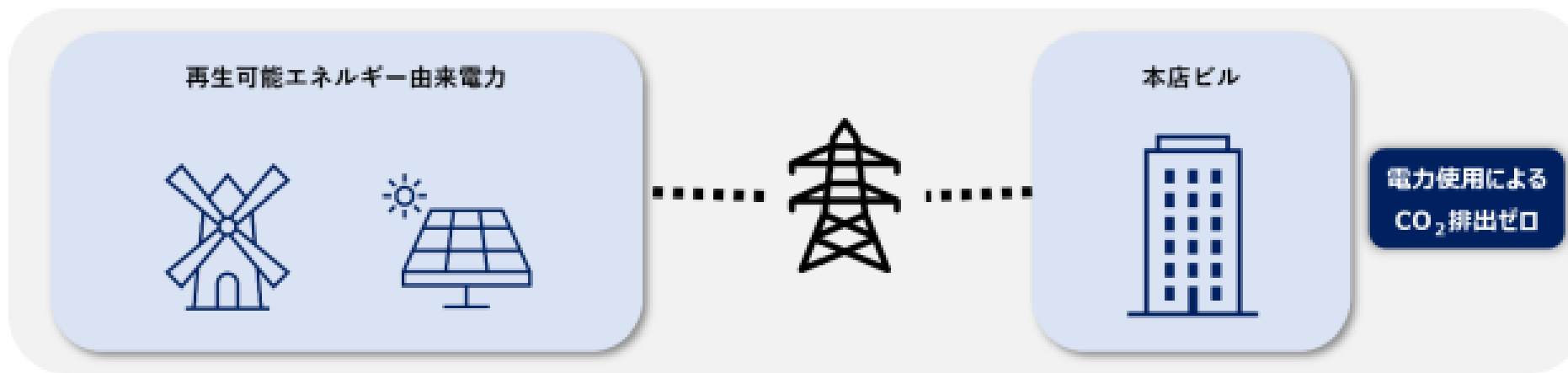
夢先生: 伊藤華英さん(競泳)

▷学生・子供たちへの教育支援

日本サッカー協会「JFAこころのプロジェクト」への協賛を通じて、主に小学5年生を対象に、現役アスリートや、そのOB、OGが「夢先生」として「夢を持つことの大切さ」を伝える「夢の教室」の運営をサポートしております

当社グループのサステナビリティへの取り組み③

再生可能エネルギー由来電力への切り替え



* 2022年6月より、本店ビル使用する電力の全量を非化石証書付き再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えを実施。

⇒CO₂排出量はゼロへ

営業車両の低公害車両への入れ替え



きらぼし銀行では、営業用に使用している車両全台(約400台)を2022年5月までに、低公害車両へ入れ替えを実施

<低公害車導入状況>

電気自動車	2台
ハイブリッド車	129台
低燃費ガソリン車	281台

当社グループのサステナビリティへの取組み④

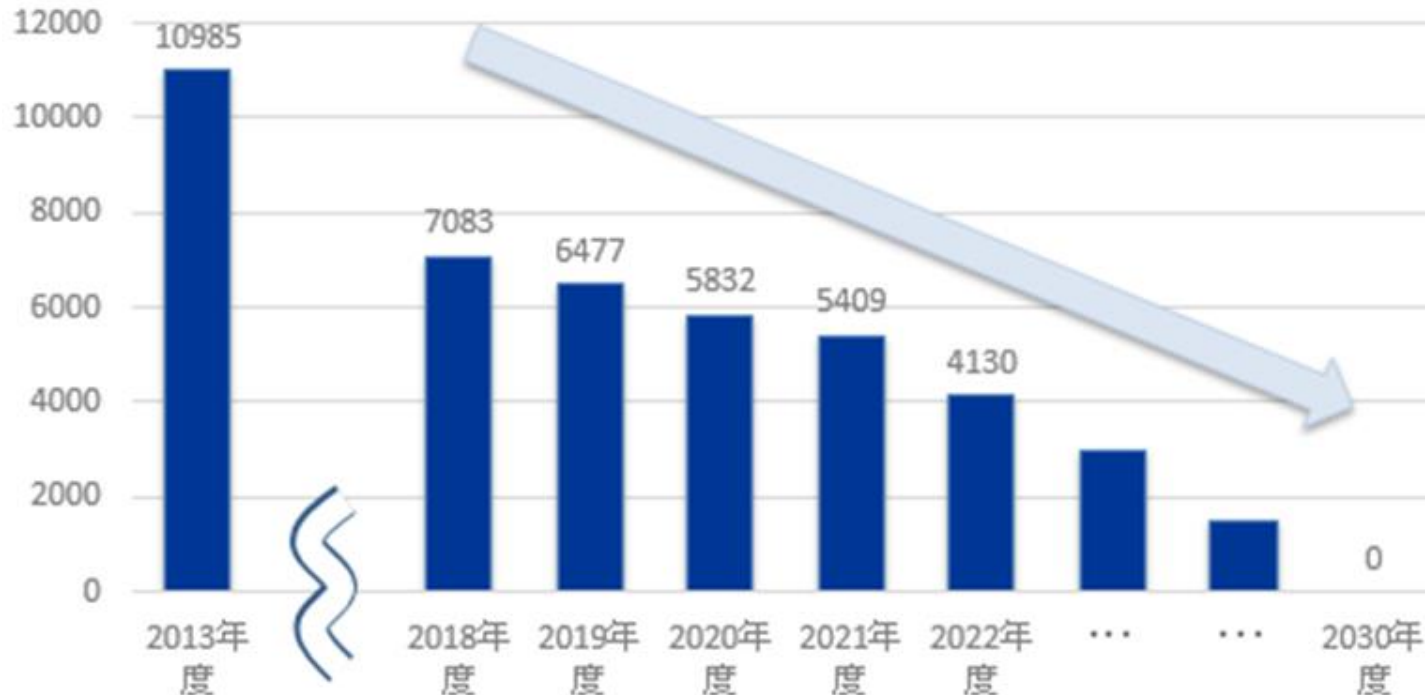
2030年までの
温室効果ガス排出削減目標

【カーボンニュートラル宣言】

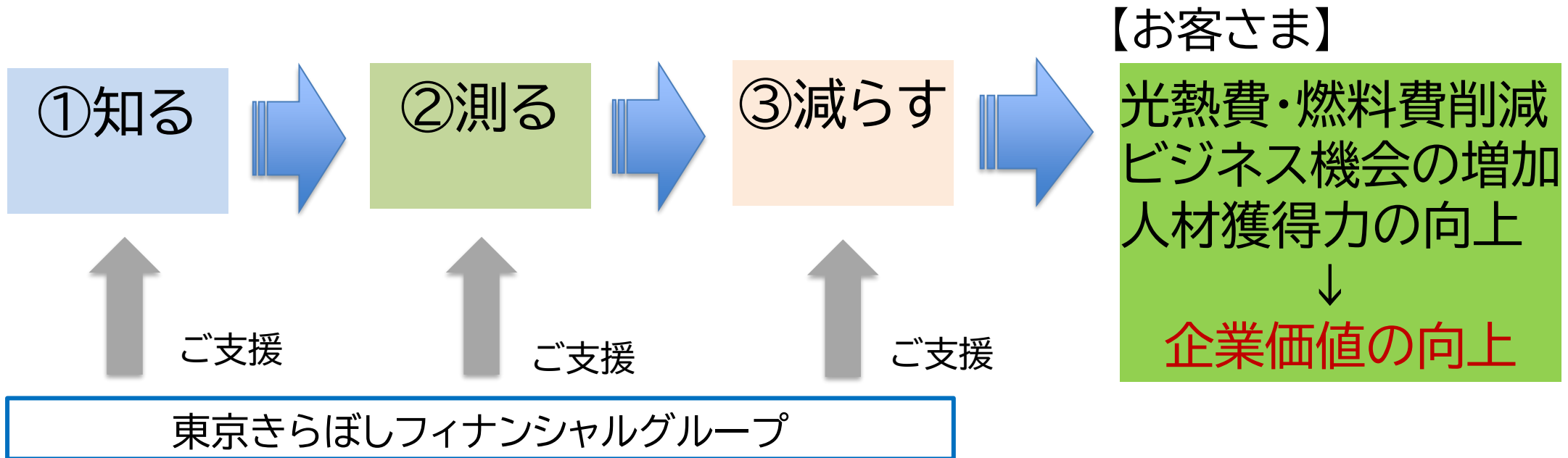
Scope1,2:2030年度カーボンニュートラル

<参考> 2021年度実績 50.7%削減(2013年度比)
2022年度実績 62.4%削減(2013年度比)

温室効果ガス排出削減目標



【お客さま支援】脱炭素化に向けた取組み



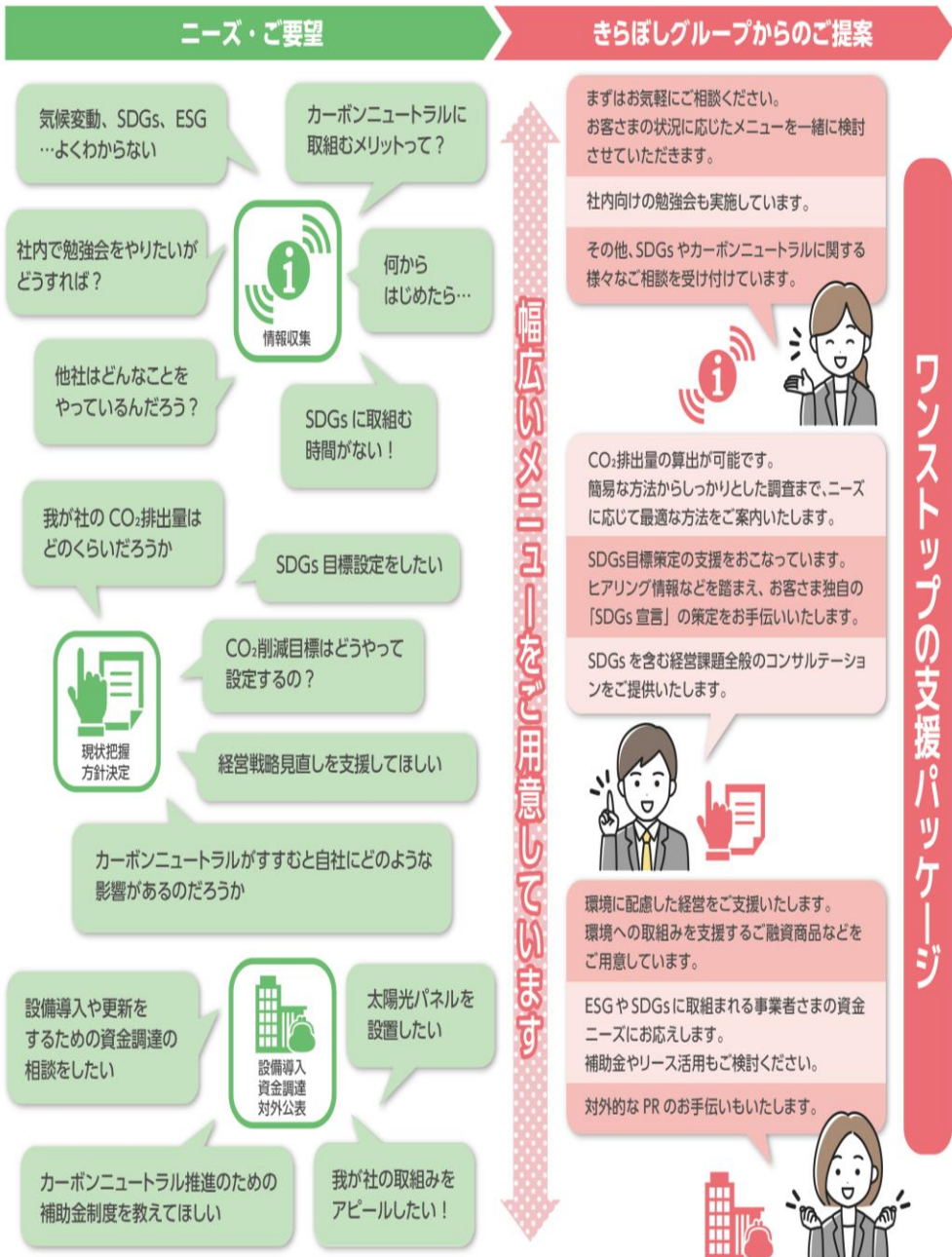
参考:「環境省」
「中小規模事業者向けの脱炭素経営ハンドブック」

【お客さま支援】当社グループにおける対応先

	お客さまニーズ	対応先（紹介先・紹介内容を含む）
① 知る	▷脱炭素に向けた取組みについて知りたい	・ 銀行 ・ コンサルティング
② 測る	▷CO ₂ 排出量の見える化	・ コンサルティング ・ 連携先
③ 減らす	▷CO ₂ 排出量削減計画策定・取組	・ 銀行 ・ リース ・ コンサルティング ・ 連携先



【お客さま支援】きらぼしSDGs・脱炭素支援パッケージ



	ニーズ・ご要望	ご提案メニュー
① 情報収集	カーボンニュートラル、気候変動やSDGs・ESGについて基本的な事項を知りたい	【セミナーのご案内】 ㈱きらぼし銀行、㈱きらぼしコンサルティングにて、定期的にお客さま向けセミナーを実施しています。 また、国や公的機関が開催するセミナー等の情報をご案内しています。
	SDGs、カーボンニュートラルの基本的な知識が得られる資料がほしい	【啓発冊子の提供】 脱炭素啓発の小冊子を各店に配布/HPに掲載しています。
	社内勉強会に講師を派遣してほしい	【社内向け勉強会講師の派遣】 ㈱きらぼしコンサルティングのコンサルタントがSDGs等に関する基礎事項や最新動向などについて、社内向け勉強会を実施しています。楽しく学べて意識の浸透がしやすいカードゲームをはじめ、お客さまのご要望に応じた内容でご提案いたします。
② 現状把握	個別の相談をしたい	【SDGs、脱炭素のご相談】 ㈱きらぼしコンサルティングにて、SDGsを含む経営課題全般のコンサルテーションとして経営サポートサービスを提供しています。
	自社のCO ₂ 排出量を簡単に把握したい	【CO ₂ 排出量算定のご支援】 エネルギーに関する使用量のデータをもとに、CO ₂ 排出量を算定するパートナー企業や行政機関をご紹介します。 また、国などがHPで提供している簡易計算ツール等をご紹介します。
	自社のCO ₂ 排出量を正式な方法で把握したい	
③ 設備導入	サブライチェーン全体のCO ₂ 排出量を把握したい	
	SDGs目標設定をしたい	【目標設定、経営改善のご提案】 ㈱きらぼしコンサルティングにて、SDGs全般のお取組みに関し、SDGs宣言書策定支援をはじめ、SDGsを含む経営課題全般のコンサルテーションとして経営サポートを実施しています。
	社会全体のカーボンニュートラル移行を踏まえた自社のビジネスモデルの影響分析、経営戦略見直しの支援をしてほしい	
④ 資金調達	太陽光発電を設置したい	【設備導入のご支援】 パートナー企業のご紹介を通じ、太陽光発電設備の導入など、お客さまのCO ₂ 排出量削減をご支援しています。
	PPA（電力販売契約）を活用したい	
	導入にかかる資金調達の相談をしたい	【資金調達のご相談】 通常のご融資だけでなく、環境負荷軽減を目的とした設備導入やお客さまの取組み状況を踏まえたご融資の仕組みをご提供しています。 また、東京きらぼしリース㈱にて環境関連設備のリースをご案内しています。
⑤ 対外公表	【貸出・リース】	
	カーボンニュートラル推進のための補助金制度を教えてください	【補助金制度のご紹介】 設備導入や資金調達時等に利用可能な、国や地方公共団体が提供している補助金等をご紹介します。
	カーボンニュートラルを推進していることを対外的にアピールしたい	【取組みのPRのご支援】 環境関連の融資実行時にアピール可能な仕組みをご用意しています。また、お客さまの環境負荷軽減に向けた取組みの認証・公表を行う公的機関をご紹介します。 ㈱きらぼしコンサルティングでは、「きらぼしSDGs評価プログラム」にてSDGs取組みを見える化し、SDGs宣言書の策定のご支援をしています。お客さまのHP内やきらぼしコンサルティングHP内でお客さまのSDGs宣言書を掲載し、対外的なアピールとしてご利用ください。
⑥ 対外公表	自社のSDGsの取組みを対外的にアピールしたい	

きらぼしコンサルティングにおけるワークショップ(SDGsカードゲーム)



SDGsについて、カードゲームを通じて学習する。
(講義を聞いているだけではなく、参加者が主体的に取り組む)
⇒社内のベクトルを合わせる効果が大



ご参考:親子教室



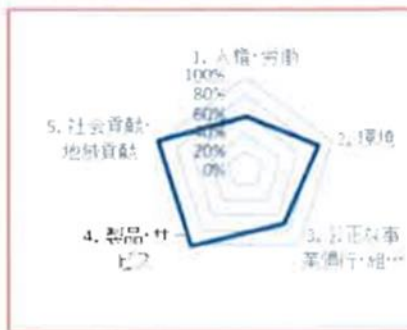
きらぼしコンサルティングにおけるSDGs経営支援

フィードバック時、共有シート

項目	レーティング	細目	配点	得点	重点項目	講評とご提案
人権・労働	C	差別の禁止	3	0		【良好な取組み】 例)
		ハラスメントの禁止	3	0		【良好な取組み】 導入、事務作業効率
		労働時間	3	0		・育児・介護休業規程の整備（例：育児・介護のための短時間勤務、時間外労働・深夜業の制限、マタハラ禁止） 【改善の余地がある取組み】
		メンタルヘルス	2	0		【改善の余地がある取組み】
		労働安全衛生	3	0		・メンタルヘルス疾患に対応した休暇規定の整備等 ○人材育成について
		ダイバーシティ経営の促進	2	0		・職務、役割に応じた研修等の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学びを支援する仕組みの整備
		人材育成	1	0		
		健康経営	3	0		

カテゴリ	配点	得点	得点率 (%)	レーティング
1. 人権・労働	14	8	57%	C
2. 環境	12	10	83%	A
3. 公正な事業慣行・組織体制	14	10	71%	B
4. 製品・サービス	6	6	100%	A
5. 社会貢献・地域貢献	4	4	100%	A

◆レーダーチャート



◆評価／レーティング基準

評価	レーティング	基準
取組みがすすんでいる	A	80%以上
概ね取組んでいる	B	60%以上
取組みが遅れている	C	60%未満

評価	レーティング	基準
取組みがすすんでいる	A	75%以上
概ね取組んでいる	B	50%以上
取組みが遅れている	C	50%未満

SDGs宣言書イメージ



株式会社きらぼしコンサルティング

私達は、コンサルティング事業を通じ、SDGsの達成に向けた取組みを推進しております。今後も継続的な取組みおよびその改善を行い、価値デザイン社会(*)の実現を目指し社会課題の解決に貢献することをここに宣言します。

※価値デザイン社会：経済的価値にとどまらない多様な個性が多面的能力を発揮し、新しい価値を作り共感を得ていく社会

2022年4月13日
株式会社きらぼしコンサルティング
代表取締役社長 強瀬 理一

SDGs宣言

製品・サービス

継続的な改善に取組み、安心かつ品質の良いサービスを提供し続けます

- <具体的な取組み内容>
- 課題解決支援を通じて、経済、社会、環境問題の解決に貢献
 - 確実な情報管理と、社員教育の徹底
 - 複数の視点を用い安心で高品質なサービスの提案
 - 継続的な品質管理の見直し・改善の体制づくり

<関連のあるゴール>



組織体制・ガバナンス

金融にも強い総合サービス業としてコーポレート・ガバナンスを整え、地域社会の発展に努めます

- <具体的な取組み内容>
- 個人情報保護の重要性に関する社内の周知徹底
 - 「業務継続に関する方針」を定め、安否確認などの訓練の徹底
 - きらぼしグループの規程に準拠し各取組みを行っている。今後、自社規程を設けた方が望ましい場面での実施検討

<関連のあるゴール>



環境

環境に配慮した自社活動のため、社員全員で環境問題の解決を志向していきます

- <具体的な取組み内容>
- LEDライト使用、省エネ設備の導入実施
 - 詰め替え商品や紙の再利用促進
 - 執務室内での二酸化炭素濃度の測定と、温室効果ガス排出量を環境測定し、削減策を検討。
 - 全社員の意識改革をさらに加速させ、備品の使用頻度見直し等で3Rの取組みの強化

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

地域社会との対話を深め、安心・安全で豊かな社会づくりに取組んでいます。

- <具体的な取組み内容>
- 東京商工会議所との連携を通じ、地域ニーズに根差したセミナーや連携の実施
 - きらぼしグループの社会貢献活動に積極的参加
 - サービスに多摩産材を使用した提供品を採用し、地域資源の活用を推進
 - きらぼしグループと共に地方公共団体との連携を強化し地域デザインに貢献

<関連のあるゴール>



・SDGsは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、国連で採択された2030年までの国際目標です。
・経済・社会・環境などの分野で170目標と1690ターゲットで構成され、「地球上の誰一人取り残さない」ことを誓っています。



きらぼし銀行のサステナブルファイナンス商品

ファイナンス名称	資金使途	概要
Green ①グリーンローン	使途 特定 型	気候変動対策等、環境に好影響を及ぼす事業活動に資金使途を限定した融資商品
Social ②ソーシャルローン		社会的課題の解決に貢献する事業活動に資金使途を限定した融資商品
(Green + Social) ③サステナビリティ・リンクローン（個別型）	使途 不特定 型	環境負荷軽減等に関わる野心的目標SPTs（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定した事業者向け融資SPTsの達成状況によって融資金利引き下げを行う商品
(Green + Social) ④きらぼしサステナビリティ・リンクローン（フレームワーク）		※個別型との主な違い 取組についてきらぼしグループ内で内製化 評価費用を低減し、中堅・中小企業の利便性向上 第三者評価業務をきらぼしコンサルティングが実施
⑤きらぼし脱炭素応援ローン	使途 不特定 型	東京都の「地球温暖化対策報告書制度」の提出が必要脱炭素への取組み意欲を支援することを目的とした都内中小事業所向けの融資商品

きらぼし銀行におけるファイナンス スキーム①



東京きらぼしフィナンシャルグループ
きらぼし銀行

きらぼし脱炭素応援ローン

CO₂削減に対する積極的な取組みをアピール！

きらぼし銀行では、地域のサステナビリティ向上支援を地域金融機関の責務と捉え、東京都の「地球温暖化対策報告書制度」の活用により都内の中小企業等の皆さまを資金調達面からご支援する「きらぼし脱炭素応援ローン」の取扱いを開始いたしました。

地球温暖化対策報告書提出事業者対象

対象企業

東京都環境局の「地球温暖化対策報告書制度」に基づく報告を今年度 または 前年度 行っている法人または個人事業者

評価基準（参考）

削減率	削減率	削減率	評価結果
1.3%以上	2.6%以上	30%以上	SSランク
1.3%以上	2.6%未満	30%未満	S5ランク
1.3%未満	1.3%以上	30%以上	S5ランク
1.3%未満	1.3%未満	30%未満	S5ランク

地球温暖化対策報告書制度においては地域温暖化対策の取組実績が優良な事業者を評価・公表する仕組みが導入されています。

■平均CO₂削減率・・・年度ごとのCO₂削減率の平均値
■平均削減率改善率・・・年度ごとの削減率（延床面積1㎡あたりのCO₂排出量）改善率の平均値

商品名 きらぼし脱炭素応援ローン

お支払い 事業資金（運転資金・設備資金）

ご融資金額 300万円以上 1億円以内

金利種類 1年目：固定金利
2年目：変動金利
※2年目以降に再度固定金利を選択することはできません

ご融資利率 当行所定の金利
※但し、1年目については所定の融資利率より0.1%を優遇した固定金利を適用します
※優遇期間経過後は所定の変動金利が適用になります

ご融資形態 証書貸付

ご融資期間 運転資金：2年以上5年以内
設備資金：2年以上10年以内

ご返済方法 元金均等返済

担保・保証人 当行所定の審査によります

その他 本商品にてご融資実行後、きらぼし銀行ホームページ上に本商品利用企業として掲載します

※本商品については、審査の上で実行するため、ご希望に添えない場合があります
※お申込み・ご相談は、お近くの窓口にお問い合わせください

くわしくは窓口へお問い合わせください。

2022年6月23日現在

<https://www.kiraboshibank.co.jp>

K00022073

東京都の「地球温暖化対策報告書制度」を活用した融資制度の取扱いを開始

2022年6月、きらぼし銀行では、東京都および東京都環境公社と連携し、幅広い分野のお客さまにお取組みいただきやすい資金調達手段として、「きらぼし脱炭素応援ローン」の取扱いを開始しました。

（商品の特徴）

- ▷東京都環境局が所管する「地球温暖化対策報告書」を提出している中小事業者等を対象
- ▷ご融資後 1 年間優遇金利を適用
- ▷本商品を利用して脱炭素に取り組む企業・事業主として、きらぼし銀行ホームページに掲載（ご希望の方を対象）

きらぼし銀行におけるファイナンス スキーム②

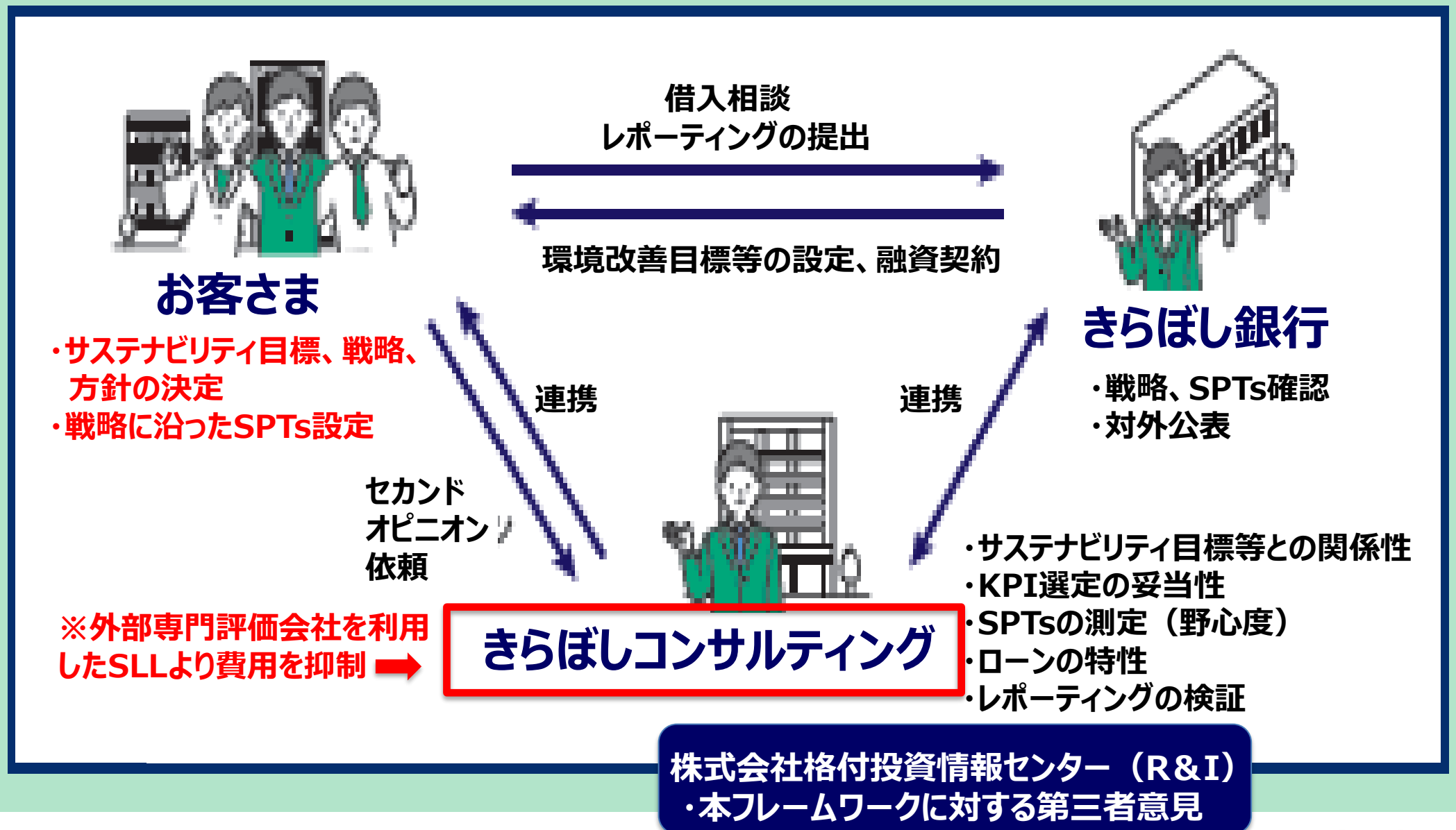
中堅・中小企業さま向け



※国際的な原則、環境省のガイドライン等に整合・準拠した商品

※外部専門評価会社に代わり、株式会社きらぼしコンサルティングが評価

きらぼしサステナビリティ・リンク・ローン(SLL) 取組体制



事業性評価とサステナブルファイナンス

【事業性評価】

SWOT分析

業界調査

ビジネスモデル

競合他社の動向

【サステナブルファイナンスによる取組み】

②③について見える化支援

④⑤⑥について伴走支援

①事業性評価

②目指す姿

④KPIの設定

③マテリアリティの特定

⑤ロードマップ策定

⑥目標達成方法検討

過去

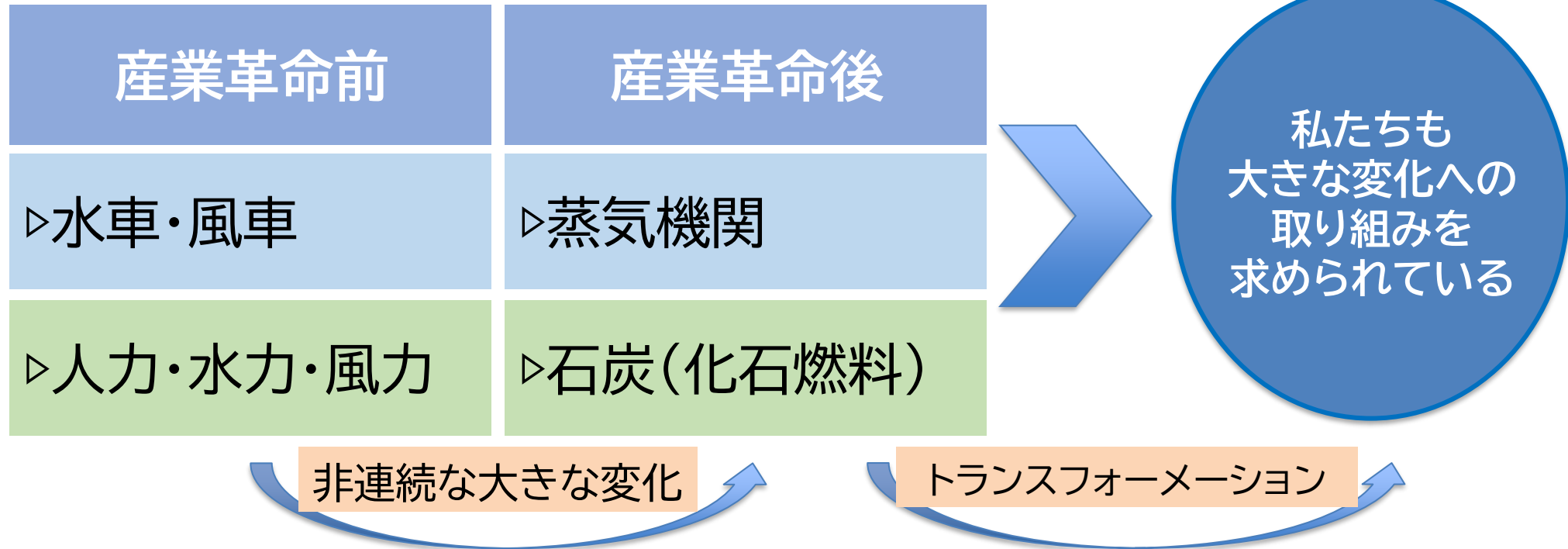
現在

未来

「サステナブルファイナンス」の取組みを通じて①

【2015年 パリ協定が目指すもの】

世界の平均気温上昇を
産業革命以前に比べて1.5℃に抑える努力をする



「サステナブルファイナンス」の取組みを通じて②

<取組みにより改めて分かったこと>

◇企業の経営方針・未来に対する取組意識の重要性

* 上場企業から中小企業まで規模を問わない

◇ハンズオン支援の重要性

* 特に経営者の考えの見える化とSDGs・脱炭素への取組みの方向性

◇お客さま・支援機関・営業店・本部のチームワークの重要性

⇒お客さまに寄り添ってこそそのSDGs・脱炭素取組み支援

ご清聴 ありがとうございます。



東京きらぼしFG

この街だから、
きらぼし。

世界でも指折りの人口を誇る東京圏で、1人ひとりのお客さまと向き合いたい。
この街を愛する人々の「思い」に寄り添い、1つひとつの夢や希望を輝かせたい。
きらりと光るサービスを。かつてないチャレンジを。